

「ギフト経済循環の見える化による関係人口創出事業」

【合同会社 巻組】

コロナ禍において挑戦機会を奪われ、首都圏で孤立している若者たちを、未利用資源（空き家、廃材、人材等）を活かして地域に迎え入れ、地域人材と関係人口が新たな価値交換の仕組みのモデル化に取り組む。

地域課題

- ・人口減少・高齢化が進み、多世代間の繋がりが希薄化
- ・約13,000戸の空き家（石巻市）

関係人口に期待する役割

- ・クリエイティビティを生かした未利用資源の活用
- ・多世代間コミュニケーションの活性化

目標

お金に止まらない価値の交換「ギフト経済」で地域の内外をつなぎ、関係人口の幅を広げる

地域の受け入れ主体

宮城県石巻市・巻組



条件不利な空き家を賃貸運用してクリエイティブな人材を育てる

島根県雲南市



Community Nurse Company

いつも地域の中において多世代共生を促進するコミュニティナースの育成・普及

協力主体

ETIC.
東北芸術工科大学矢部ゼミ
石巻市地域振興課
島根県雲南市定住推進課

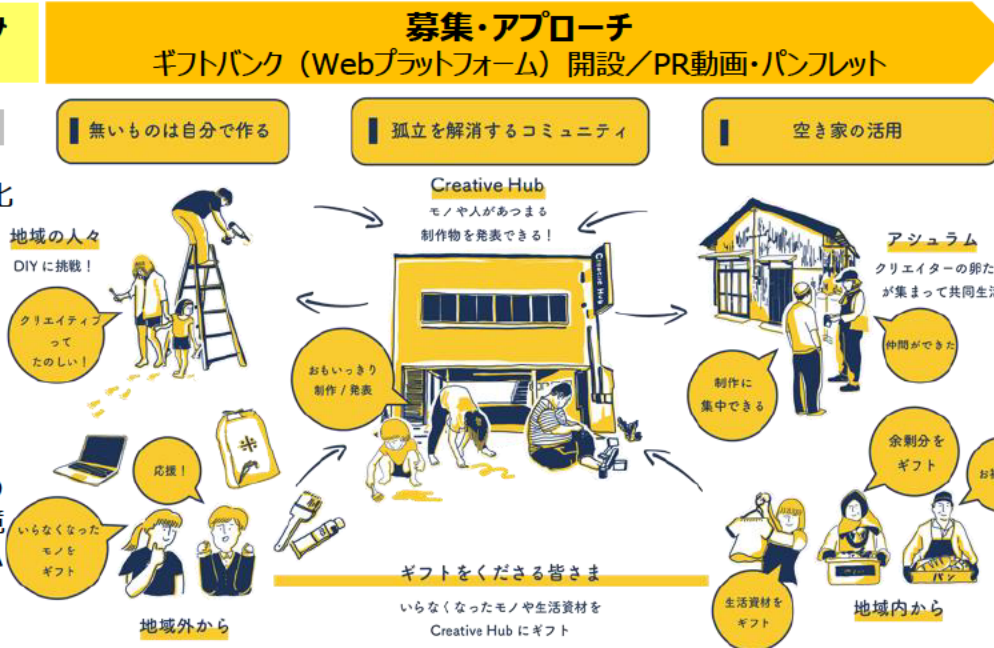
つながりの仕組み (機会・場)

Creative Hub (倉庫)

寄付品を集め価値化する場
「いらないモノ」と「使いたいヒト」が集まる倉庫

アシュラム (シェアハウス)

自立に向かうための一次的な生活環境
自立支援プログラム実施



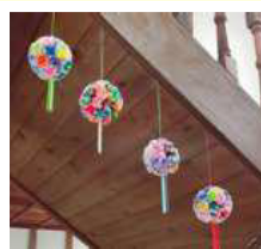
地域で起こった変化



子ども大人もものづくりに参加



参加アーティスト同士の連携



地域のおばあちゃんが特技を発信

投げ銭や物資の提供、物々交換など応援する地域の方々もプロジェクトに参加



主なターゲット

【都市部】

- 1) コロナ禍で経済的・社会的に孤立する都市部のクリエイティブ層の若者
- 2) 余剰資源を持って余す、都市部の人々

【受入地域】

- 1) 自己有用感を感じられず孤立しつつある地方都市の高齢者
- 2) 社会的マイノリティ